

令和8年年頭所感

日 時：令和8年1月5日13時30分
場 所：本庁舎2階 庁議室

青森市長 西 秀記

目 次

1 はじめに	1
2 物価高対策について	1
3 新年の展望について	2
4 結びに	3

1 はじめに

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和8年は^{うま}午年であります。馬が力強く大地を駆け抜け、着実に前へ進むように、この一年が本市にとっても、市民の皆様一人ひとりにとっても、希望を胸に前進する年となるよう、まちづくりに全力で取り組んでまいります。

2 物価高対策について

その一方で、長引く食料品等の物価高騰により、家計や地域経済は厳しい状況が続いておりますが、本市では物価高対策としての国重点支援地方交付金を活用し、市民の皆様の日々の暮らしと、農林水産業者を含む個人事業主や中小事業者の事業活動を広く着実に下支えしてまいります。

【本市の物価高対策の概要】

まず、生活者支援といたしましては、

- 全ての市民の生活を支援するとともに、市民の利便性の向上と地域経済の活性化を図るため、市民一人当たり5千円分の「デジタル商品券」の配付をはじめ、
- 特に物価高の影響を受ける住民税非課税世帯等の皆様に対し、灯油購入の助成として1世帯当たり1万円の給付のほか、
- エネルギー消費性能の優れた省エネ家電等への買い換え及び宅配ボックスの導入に対する支援

などを実施することとしております。

次に、事業者支援といたしましては、

○農林水産業者を含む個人事業主や、市内に店舗・事業所などを有する全業種の中小企業者等の賃上げ環境整備も併せて支援するため、1事業者当たり法人10万円、個人事業主5万円の応援金の交付や、

○特に大きく経営が圧迫されているホタテガイ養殖漁業者への緊急支援

を実施することとしており、これらについて速やかにしっかりと進めてまいります。

3 新年の展望について

そして、令和8年もこれまでの取組をさらに加速させ、市民の皆様とともに、まちづくりを前へ進めてまいります。

【国スポ・障スポ】

まず、今年はいよいよ青森県で青の煌めきあおもり国スポ・障スポが開催され、全国から多くの選手や関係者の皆様をお迎えいたします。

本市を訪れた方々が「良い大会だった」「また青森市に来たい」と思っていただけよう、市民の皆様、関係団体、行政が一丸となり、機運の醸成と開催準備を着実に進めてまいります。

【青森まちづくり400年】

次に、今年は「青森まちづくり400年」を迎えます。「みなとまち・あおもり誕生400年」を締めくくる年として、AOMORI 春フェスティバル特別パレード、青森開港400年記念碑制作などを企画しております。

引き続き、青森の歴史を振り返りながら、文化・伝統・歴史を後世へ継承していくとともに、誇りや愛着といったシビックプライドを育むことができるよう、関係団体と連携を図りながら、共に進めて

まいります。

【クルーズ船寄港】

そして、青森港へ寄港するクルーズ船について、昨年の青森港へのクルーズ船の寄港数は41回となり、3年連続で過去最多を更新、東北最多を維持しました。

青森港を寄港地として選んでいただいたことは、自然・文化資源の魅力はもとより、港湾機能やおもてなし体制が高く評価された結果であると考えており、今後も一層、関係団体と連携を図りながら取り組むこととしております。

4 結びに

【これまでの取組】

私が市長に就任してから2年半が経過し、令和8年は任期の後半となります。

これまで、市民の皆様のご理解とご協力のもと、地域経済の活性化、子育て支援の充実、DXの推進などをはじめとする様々な課題に一つひとつ、真摯に取り組んでまいりました。

特に、市長就任直後から取り組んできた「スマートシティの実現」につきましては、昨年3月に「青森市スマートシティビジョン」を策定し、今月には地域全体でスマートシティを推進していくための官民連携組織の設立を予定しているなど、着実に形となってきたところです。

【今後の取組】

今後におきましても、現在閉館している棟方志功記念館の利活用に向けた取組を進めていくほか、青い森セントラルパークへ移転を予定しているサンドームについても、着々と整備に向けて取り組んでいくなど、まちづくりを引き続き進めてまいります。

最後になりますが、これまで同様、市民の皆様の声に耳を傾け、本市の将来都市像として掲げております「みんなで未来を育てるまち」の実現にむけて、市政運営にあたっていきますので、より一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。